

<報道関係各位>

2013年6月24日

株式会社ライトオン

Right-on“夏の衝撃祭”が6月27日(金)より全国一斉スタート 衝撃映像に驚愕！！

夏の衝撃祭を飾るテレビCMを“地域限定”オンエア

TVCM 2013 夏の衝撃祭『衝撃のアゴ』篇
2013年6月24日(月)から地域限定でオンエア開始

株式会社ライトオン(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長:横内達治)は、2013年夏のバーゲンセール「夏の衝撃祭」を2013年6月27日(金)から全国で開催いたします。そのバーゲンセール開始にともない、TV-CM 夏の衝撃祭「衝撃のアゴ」篇(15秒)を、6月24日(月)から地域限定でオンエアいたします。



CM カットより

■TV-CMについて

ライトオンの2013年夏のバーゲンセールタイトルは、昨年の冬に引き続き「衝撃祭」。
ライトオンの商品が最大50%オフという衝撃価格となる年に2回だけのチャンスです。

今回のCMは、特定地域限定でオンエアするため、東京や大阪では見るできない特別CMです。
企画では、2012年冬のバーゲンセールCMで表現した“目が飛び出るほどの衝撃”を上回る衝撃を表現していくことを狙いました。

その企画は「衝撃のアゴ」案。

美男美女の外国人モデルたちが、ファッション雑誌で見せるようなポージングをしながら、
MAX50%オフという衝撃の価格に驚き、思わず絶叫してしまい、アゴがビヨンと伸びます。
ファッション誌を切り取ったようなオシャレな映像から、突然アゴが伸びるコミカルな映像に切り替わる、
そのギャップが本企画の狙いです。

上記の狙いを一番おもしろく実現する方法として、CM制作チームはスチール写真をつなぎ合わせる手法を選びました。

撮影時の背景、照明やポーズは、アゴが伸びた時のギャップが際立つようにこだわりをもって構成されています。

6月24日からのオンエアを、お見逃しなく！

■撮影エピソード

当日の撮影では、スタッフはスチールで全てが決まってしまう緊張感を持ちながら、
モデルたちと様々なポーズ、画角、配置等を思考錯誤しました。

撮影現場で簡易的に合成した、衝撃的でコミカルなアゴのビジュアルを見て、成功の確信を深めました。

音楽は、世界に名を轟かせたTHE MAD CAPSULE MARKETSの上田剛士のプロジェクト「AA=」。
映画『ヘルタースケルター』のエンディングテーマも記憶に新しい彼らの新曲「WARWARWAR」とタイアップ。衝撃の名にふさわしい楽曲でCM全体の世界観を作り上げます。

■ライトオンWEB サイトでも公開中

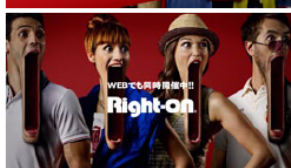
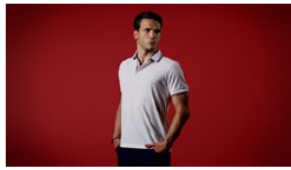
今回の地域限定CMを、ライトオンのWEBサイトにて期間限定で公開いたします。

6月24日(月)から公開開始予定です。

放送地域以外のかたはこちらからチェックいただけます。

<http://www.youtube.com/watch?v=Depk9TA40Gw>

■TV-CM 2013 夏の衝撃祭「衝撃のアゴ」篇(15秒)ストーリーボード



「アーーーー!!」

「アーーーー!!」

「アーーーー!!」

「アーーーー!!」

NA

衝撃の
マックス 50% off
夏の衝撃祭
ライトオン

「アーーーー!!」

■ 広告素材



■ CM 概要

- タイトル : ライトオン 2013 夏の衝撃祭「衝撃のアゴ」篇(15 秒)
撮影時期 : 2013 年 6 月
撮影場所 : 都内近郊
オンエア開始 : 2013 年 6 月 24 日(月)
オンエア地域 : 北海道、青森、岩手、秋田、仙台、福島、新潟、静岡、
富山、石川、福井、岡山、香川、鳥取、島根、沖縄

■ 制作スタッフ

- | | |
|----------------|-----------------------|
| クリエイティブディレクター | 阿部光史(電通) |
| CM プランナー | 木下真・椿遊(電通) |
| コピーライター | 近藤康一郎(電通) |
| CM ディレクター | 洞内広樹(電通クリエイティブX) |
| Artディレクター | 小澤治朗(電通) |
| デザイナー | 小野寿愛・井村俊之(電通クリエイティブX) |
| チーフプロデューサー | 寺澤吉弘(電通) |
| エージェンシープロデューサー | 宮袋麻沙子(電通クリエイティブフォース) |
| プロデューサー | 丹生和朋(電通クリエイティブX) |
| プロダクションマネージャー | 清水俊一(電通クリエイティブX) |
| カメラマン | サト・ノリュキ |
| スタイリスト | 竹上奈実 |
| ヘアメイク | 関 由実 |

【本件に関するお問い合わせ】

ライトオンプレスルーム 03-3770-3400 担当:中西
〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-12-16 アジアビル 7F